



浜銀総研 News Release



2016年3月23日

神奈川県内企業の2016年春の賃上げ状況

—— 企業経営予測調査（2016年3月）特別調査結果 ——

要 旨

【中堅・中小企業における賃上げの動きは前年と同程度】

神奈川県内中堅・中小企業の2016年春の賃上げ状況については、「賃上げを予定する」企業の割合が57.4%となる一方で、「実施しない」企業の割合は22.6%にとどまった。なお「賃上げを予定する」企業の割合は前年調査（57.5%）とほぼ同水準となった。「賃上げを予定する」企業の割合は、製造業が66.9%と前年調査（65.6%）から上昇する一方、非製造業は51.8%と前年調査（53.7%）を下回った。

【賃上げ幅を「拡大する」と回答した企業は前年と比べて減少】

前年と比べた賃上げ幅は、「拡大する」企業の割合が9.9%となり「縮小する」（10.3%）を下回った。前年調査に比べると、「拡大する」企業の割合が低下する反面で、「前年並み」及び「縮小する」とする企業の割合は上昇した。賃金の改善ピッチは前年に比べて鈍ったとみられる。製造業では「拡大する」企業の割合が大きく低下した一方で、非製造業では「拡大する」企業の割合の低下は小幅にとどまった。

【賃上げを検討する際に重視する項目】

賃上げを検討する際に重視する項目は、「自社の業績」が66.4%と最も多く、次いで、最近の人手不足を反映して「雇用の維持・確保」（18.5%）が続いた。

（注）本調査結果は、神奈川県内の中堅・中小企業に対して実施した企業経営予測調査（2016年3月）のなかで、特別調査として今春の賃上げ状況に関する質問を設け、その回答を集計したものである（対象企業：神奈川県内の中堅・中小企業1,219社[うち製造業396社、非製造業823社]、回答企業411社[うち製造業154社、非製造業257社]、回収率33.7%）。

【本件についてのお問い合わせ先】

㈱浜銀総合研究所 調査部 新瀧健一
TEL. 045-225-2375（ダイヤルイン）

(賃上げを予定する企業の割合)

神奈川県内の中堅・中小企業に今春の賃上げ状況について尋ねたところ、賃上げを「実施する」企業の割合が37.5%、「一部実施する」企業の割合が20.0%となった。この結果、両者をあわせた「賃上げを予定する」企業の割合は57.4%となり、前年調査の57.5%とほぼ同水準となった。一方、賃上げを「実施しない」企業の割合も22.6%と前年調査(22.3%)とほぼ同水準となった。県内企業における賃上げの動きは前年と同程度の広がりとなったと考えられる。

製造業・非製造業別にみると、「賃上げを予定する」企業の割合は製造業で66.9%と前年からさらに上昇する反面で、非製造業は51.8%とわずかに低下した。

2016 年春の賃上げ実施予定

(上段:回答社数、下段:回答社数構成比、%)

	賃上げを予定する			実施しない	賃下げを実施する	未定	回答社数(社)
		実施する	一部実施する				
全産業	236 (57.4)	154 (37.5)	82 (20.0)	93 (22.6)	3 (0.7)	79 (19.2)	411
製造業	103 (66.9)	74 (48.1)	29 (18.8)	18 (11.7)	3 (1.9)	30 (19.5)	154
非製造業	133 (51.8)	80 (31.1)	53 (20.6)	75 (29.2)	0 (0.0)	49 (19.1)	257

(注) 構成比は四捨五入のため合計が100と一致しないことがある。以下の図表も同じ。

◎全産業

(回答社数構成比、%)

(各年3月調査)	賃上げを予定する			実施しない	賃下げを実施する	未定
		実施する	一部実施する			
2010年	41.4	19.7	21.7	38.8	5.3	14.4
2011年	47.5	29.6	17.9	32.9	1.4	18.2
2012年	47.4	29.7	17.7	32.0	1.4	19.3
2013年	49.0	31.4	17.6	28.1	0.8	22.1
2014年	53.3	31.4	21.9	25.9	0.2	20.6
2015年	57.5	33.8	23.7	22.3	0.4	19.7
2016年	57.4	37.5	20.0	22.6	0.7	19.2

◎製造業・非製造業

(回答社数構成比、%)

(各年3月調査)	賃上げを予定する			実施しない	賃下げを実施する	未定
	実施する	一部実施する				
製造業						
2014年	62.2	42.8	19.4	17.8	0.0	20.0
2015年	65.6	44.8	20.9	11.0	0.0	23.3
2016年	66.9	48.1	18.8	11.7	1.9	19.5
非製造業						
2014年	47.8	24.4	23.4	30.9	0.3	21.0
2015年	53.7	27.8	26.0	27.8	0.7	17.8
2016年	51.8	31.1	20.6	29.2	0.0	19.1

(賃上げ幅)

前年と比べた賃上げ幅については、「前年並み」とする企業が71.6%と最も多くなり、次いで「縮小する」が10.3%、「拡大する」が9.9%となった。前年調査に比べると、「拡大する」企業の割合が低下する一方、「前年並み」及び「縮小する」とする企業の割合は前年調査から上昇した。県内企業における賃金の改善ピッチは前年に比べて鈍ったとみられる。

製造業・非製造業別にみると、製造業では「拡大する」企業の割合が6.9%と前年調査の18.3%から大幅に低下する一方で、非製造業では12.3%と低下が小幅にとどまった。

前年と比べた賃上げ幅

(上段:回答社数、下段:回答社数構成比、%)

	拡大する	前年並み	縮小する	未定	回答社数 (社)
全産業	23 (9.9)	166 (71.6)	24 (10.3)	19 (8.2)	232
製造業	7 (6.9)	73 (71.6)	13 (12.7)	9 (8.8)	102
非製造業	16 (12.3)	93 (71.5)	11 (8.5)	10 (7.7)	130

(注) 未回答の企業があるため、賃上げを予定する企業社数と一致しない。

◎全産業

(回答社数構成比、%)

(各年3月 調査)	拡大 する	前年 並み	縮小 する	未定
2010年	11.3	51.6	27.8	9.3
2011年	14.1	63.0	17.0	5.9
2012年	9.0	65.8	19.2	6.0
2013年	10.1	65.2	15.0	9.7
2014年	18.0	64.0	4.4	13.6
2015年	15.2	65.2	9.8	9.8
2016年	9.9	71.6	10.3	8.2

◎製造業・非製造業

(回答社数構成比、%)

(各年3月 調査)	拡大 する	前年 並み	縮小 する	未定
製造業				
2014年	17.0	66.1	4.5	12.5
2015年	18.3	64.4	9.6	7.7
2016年	6.9	71.6	12.7	8.8
非製造業				
2014年	18.8	62.3	4.3	14.5
2015年	13.2	65.8	9.9	11.2
2016年	12.3	71.5	8.5	7.7

(賃上げを検討する際に重視する項目)

賃上げを検討する際に最も重視する項目を尋ねたところ、「自社の業績」が66.4%と最も多く、次いで、最近の人手不足を反映して「雇用の維持・確保」(18.5%)が続いた。前年調査と比較すると、「自社の業績」をあげる企業の割合が低下する一方で、「雇用の維持・確保」と「社員の生活」は上昇した。

賃上げを検討する際に重視する項目

(上段:回答社数、下段:回答社数構成比、%)

	自社の業績	雇用の維持・確保	世間相場	社員の生活	その他	回答社数(社)
全産業	255 (66.4)	71 (18.5)	12 (3.1)	39 (10.2)	7 (1.8)	384
製造業	96 (65.3)	26 (17.7)	7 (4.8)	15 (10.2)	3 (2.0)	147
非製造業	159 (67.1)	45 (19.0)	5 (2.1)	24 (10.1)	4 (1.7)	237

◎全産業

(回答社数構成比、%)

(各年3月調査)	自社の業績	雇用の維持・確保	世間相場	社員の生活	その他
2010年	71.3	12.9	2.7	11.3	1.8
2011年	73.4	12.9	3.2	8.9	1.5
2012年	75.5	12.8	2.7	6.9	2.1
2013年	76.3	11.6	3.6	7.8	0.7
2014年	62.2	18.3	4.4	13.9	1.2
2015年	70.9	16.2	3.3	8.1	1.5
2016年	66.4	18.5	3.1	10.2	1.8

以 上

※本ニュースリリースの集計は速報であり、後日発行する報告書の計数と異なる場合があります。

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。